

# 取扱説明書

## ColorNavigator™ Elements

フォトカラーマッチングソフトウェア

Ver. 1.0

### 重要

ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

- 
- 最新のソフトウェアおよび取扱説明書は、当社のWebサイトからダウンロードできます。

<http://www.eizo.co.jp>

---



- 
- 
- 1.本書の著作権はEIZO株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部をEIZO株式会社からの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
  - 2.本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
  - 3.本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
  - 4.本機の使用を理由とする損害、逸失利益などの請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 
-

# 目次

表紙 .....	1
目次 .....	3
第1章 はじめに .....	4
1-1. ColorNavigator Elementsについて .....	4
1-2. 特長 .....	4
1-3. ソフトウェアの画面構成 .....	5
第2章 セットアップ .....	6
2-1. システム要件 .....	6
● コンピュータ .....	6
● モニター .....	6
2-2. インストール .....	8
● Macintosh .....	8
● Windows .....	9
2-3. アンインストール .....	10
● Macintosh .....	10
● Windows 8.1 .....	10
● Windows 8 .....	11
● Windows 7 .....	11
● Windows XP .....	11
第3章 モニターを調整する .....	12
3-1. 操作の流れ .....	12
3-2. 調整の準備をする .....	13
3-3. 調整手順 .....	14
第4章 ご参考に .....	25
4-1. SelfCorrectionを設定する .....	25
4-2. 最新版のソフトウェアを確認する .....	26
4-3. バージョン情報を表示する .....	27
第5章 こんなときは .....	28
5-1. ソフトウェアの動作に関する問題 .....	28
5-2. 画質に関する問題 .....	28
第6章 用語集 .....	29
付録 .....	30
商標 .....	30

# 第1章 はじめに

## 1-1. ColorNavigator Elementsについて

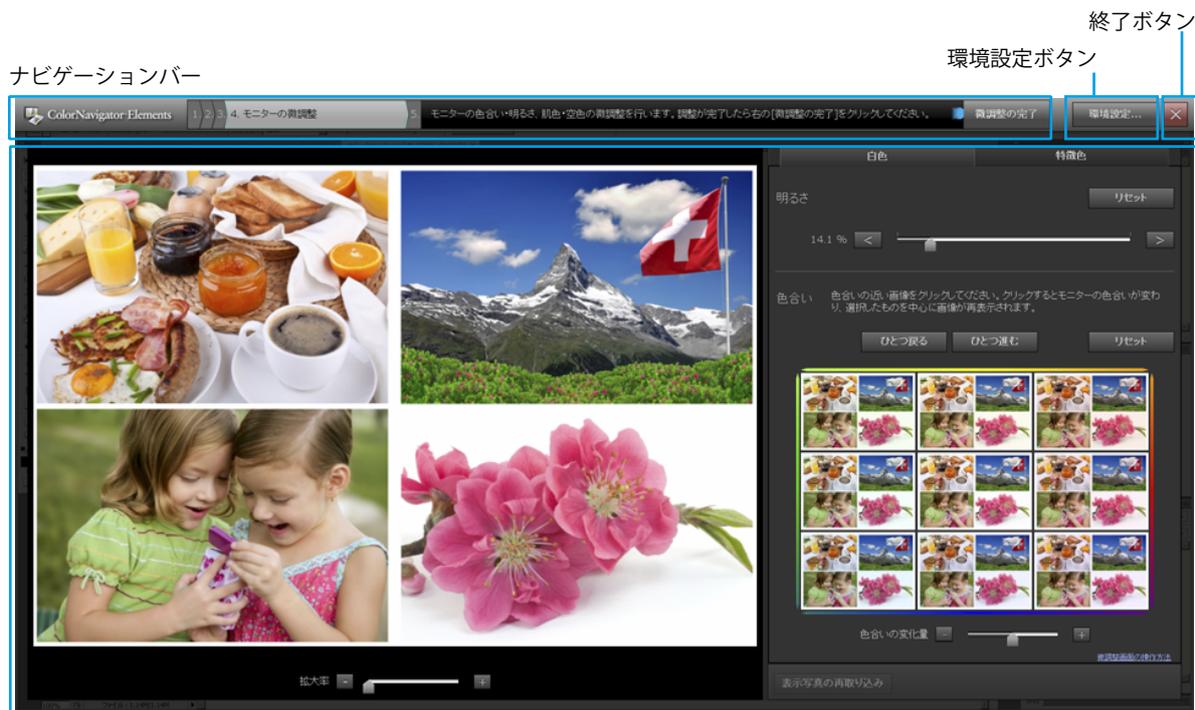
ColorNavigator ElementsはColorEdge CS/CXシリーズモニター専用のモニター調整ソフトウェアです。写真のプリント結果とモニターを見比べながら、簡単にモニターを調整することができます。

## 1-2. 特長

- モニター調整機能
  - モニターに表示した写真と、プリントした写真を見比べて色合いと明るさを調整できます。
  - 肌色および空色の特徴色の色合いを個別に調整し、プリントした写真により近く見せることができます。
  - 3種類の調整結果を保存することができます。用途に応じて「1」～「3」をクリックするだけで、モニターの設定を簡単に切り替えることができます。
- SelfCorrection設定機能
  - モニターのSelfCorrection機能を利用し、定期的にモニターを調整することができます。

# 1-3. ソフトウェアの画面構成

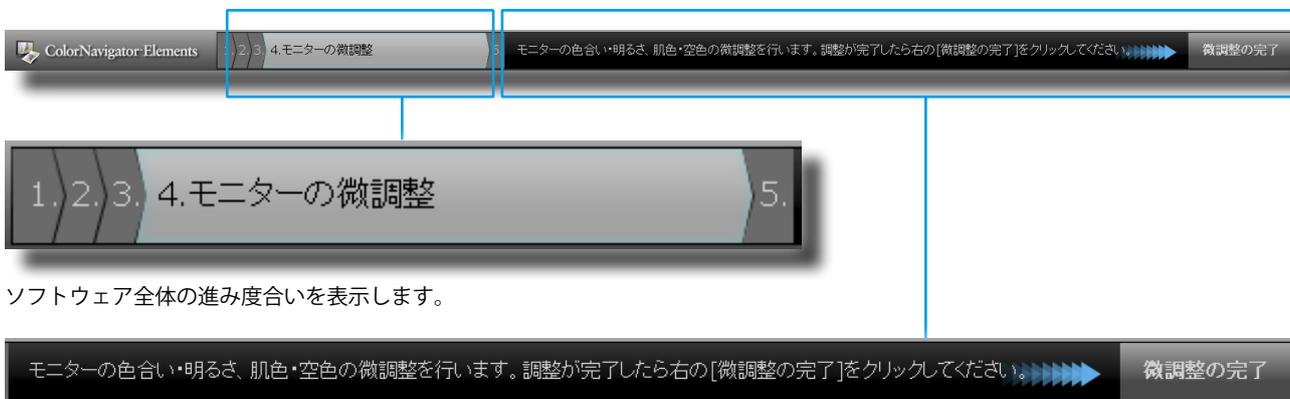
ColorNavigator Elementsが起動すると画面全体にソフトウェアが表示されます。



操作エリア

ナビゲーションバー	ソフトウェアの進行状況を表示したり、操作エリアでおこなうべき操作の内容を表示します。	
	環境設定ボタン	環境設定ダイアログボックスを表示します。
	終了ボタン	ソフトウェアを終了します。
操作エリア	ソフトウェアのメッセージを表示したり、画像を表示してモニターの微調整をおこないます。水色の文字が表示されている場合、文字をクリックすると参考となる情報を掲載したWebサイトを開きます（インターネット接続が必要）。	

ナビゲーションバーの構成は次のとおりです。



ソフトウェア全体の進み具合を表示します。

操作の内容を表示したり、操作エリアでの作業が完了したときにクリックするボタンを表示します。

## 第2章 セットアップ

次の手順に従って、操作環境をセットアップしてください。

### 2-1. システム要件

#### ● コンピュータ

##### 共通

- Adobe AIR 3.0 以上の動作条件を満たすMacintoshまたはWindowsシステム
- 解像度：モニターの推奨解像度<sup>※1</sup>
- USBポート：1基以上の空きが必要<sup>※2</sup>
  - ※1 モニターの推奨解像度については、モニターの取扱説明書を参照してください。
  - ※2 モニターとコンピュータの接続にEIZO USBケーブル（MD-C93）が必要です。

##### Macintosh

- オペレーティングシステム（OS）：OS X Mavericks (10.9)、OS X Mountain Lion (10.8)、Mac OS X 10.7.5、10.6.8
- OSのシステム要件を満たすMacintosh
- メモリー：
  - OS X Mavericks (10.9)：2GB以上
  - OS X Mountain Lion (10.8)：2GB以上
  - Mac OS X 10.7.5：2GB以上
  - Mac OS X 10.6.8：1GB以上
- 色数：1670万色以上

##### Windows

- オペレーティングシステム（OS）：
  - Windows 8.1（32ビット版および64ビット版）
  - Windows 8（32ビット版および64ビット版）
  - Windows 7 Service Pack 1（32ビット版および64ビット版）
  - Windows XP Service Pack 3（32ビット版）
- メモリー：
  - Windows 8.1（32ビット版）：1GB以上
  - Windows 8.1（64ビット版）：2GB以上
  - Windows 8（32ビット版）：1GB以上
  - Windows 8（64ビット版）：2GB以上
  - Windows 7（32ビット版）：1GB以上
  - Windows 7（64ビット版）：2GB以上
  - Windows XP（32ビット版）：512MB以上
- 色数：24ビット以上

#### ● モニター

- EIZO ColorEdge CS/CXシリーズモニター<sup>※3</sup>
  - ※3 縦長（ポートレート）表示では使用できません。必ず横長（ランドスケープ）表示で使用してください。

## 注意点

- ColorNavigatorとの併用はできません。
- お使いのOSがWindows 8.1、Windows 8またはWindows 7で、Windowsのディスプレイ調整を有効にしている場合、次の手順で設定を無効に変更してください。

### Windows 8.1の場合

1. 「スタート」画面下の(↓)をクリックします  
「アプリ」画面が表示されます。
2. 「Windowsシステムツール」内の「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「色の管理」 - 「詳細設定」を選択します。

#### 参考

- コントロールパネルのホーム画面で「色の管理」を検索すると表示されます。
4. 「システムの既定の変更」をクリックし、表示されるダイアログボックスの「詳細設定」タブを選択します。

### Windows 8の場合

1. 「スタート」画面上のタイルがない場所でマウスの右ボタンをクリックします。
2. 「すべてのアプリ」をクリックします。
3. 「Windowsシステムツール」内の「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「色の管理」 - 「詳細設定」を選択します。

#### 参考

- コントロールパネルのホーム画面で「色の管理」を検索すると表示されます。
5. 「システムの既定の変更」をクリックし、表示されるダイアログボックスの「詳細設定」タブを選択します。
  6. 「Windowsのディスプレイ調整を使用」チェックボックスをオフにします。

### Windows 7の場合

1. スタートボタンをクリックし「コントロールパネル」を開きます。
2. 「色の管理」 - 「詳細設定」を選択します。

#### 参考

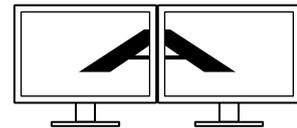
- コントロールパネルのホーム画面で「色の管理」を検索すると表示されます。
3. 「システムの既定の変更」をクリックし、表示されるダイアログボックスの「詳細設定」タブを選択します。
  4. 「Windowsのディスプレイ調整を使用」チェックボックスをオフにします。
- マルチモニター環境でモニター調整をおこなう場合、USBハブが別途必要となる場合があります。また、USBケーブルも必要です。
  - モニターを2台以上接続している場合は、それぞれのモニターに独立した画面を表示してください。同じ画面をそれぞれのモニターに表示したり、画面を複数のモニターにわたって表示すると、ColorNavigator Elementsでの調整ができません。設定の変更については、グラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。



それぞれのモニターに独立した画面  
を表示 (○)



それぞれのモニターに同じ画面を  
表示 (×)



複数のモニターにわたって画面を  
表示 (×)

## 2-2. インストール

---

### ● Macintosh

#### CD-ROMからインストールする場合

##### 1. CD-ROMドライブに「EIZO LCDユーティリティディスク」を挿入します

「EIZO LCD Utility Disk」アイコンがデスクトップにマウントされます。ダブルクリックして開きます。

##### 2. 「ColorNavigator Elements」フォルダをダブルクリックします

##### 3. 「ColorNavigator Elements.pkg」アイコンをダブルクリックします

インストーラが起動します。

##### 4. ソフトウェアをインストールします

画面の指示に従ってインストールします。

#### 当社Webサイトからダウンロードしてインストールする場合

##### 1. ダウンロードしたファイルをダブルクリックします

「ColorNavigator Elements」アイコンがデスクトップにマウントされます。ダブルクリックして開きます。

---

##### 参考

• お使いの環境によっては、「ColorNavigator Elements」フォルダが自動的に開かれる場合があります。

---

##### 2. 「ColorNavigator Elements.pkg」アイコンをダブルクリックします

インストーラが起動します。

##### 3. ソフトウェアをインストールします

画面の指示に従ってインストールします。

## ● Windows

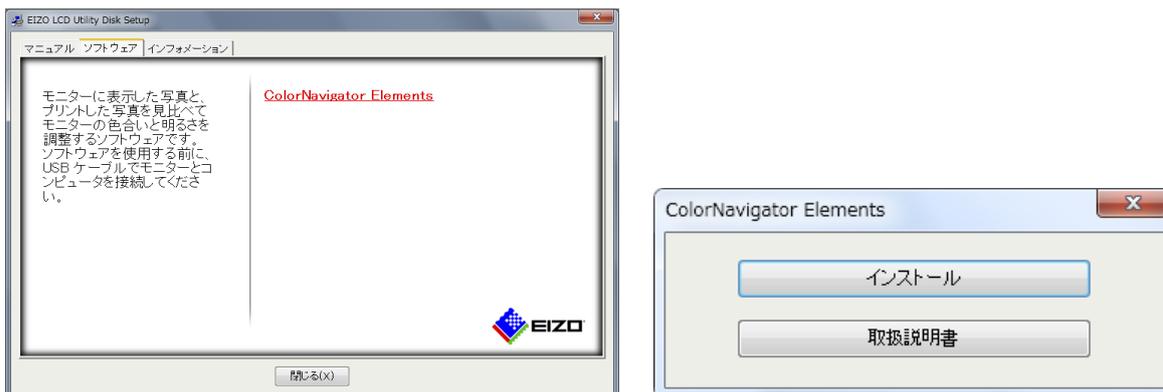
### 注意点

- ・ユーザーアカウントに「コンピュータの管理者」権限が必要となります。
- ・ユーザーアカウントの権限設定についてはシステム管理者に問い合わせてください。

## CD-ROMからインストールする場合

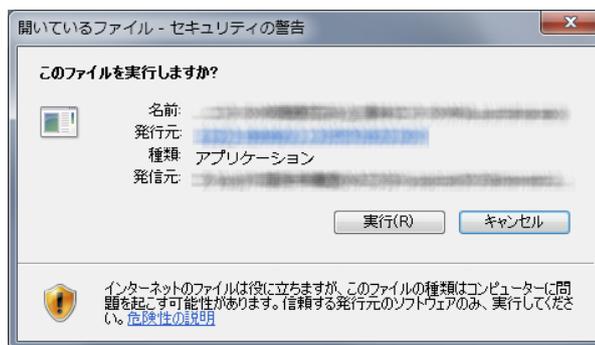
### 1. CD-ROMドライブに「EIZO LCDユーティリティディスク」を挿入します

メニューが表示されます。「ソフトウェア」タブをクリックして開きます。「ColorNavigator Elements」-「インストール」をクリックするとインストーラが起動します。



### 参考

- ・メニューが自動的に開かない場合は、CD-ROM内の「Launcher.exe」アイコンをダブルクリックしてください。
- ・お使いのOSがWindows 8.1、Windows 8またはWindows 7の場合、Launcher.exeをダブルクリックすると、「セキュリティの警告」ダイアログボックスが表示される場合があります。「実行」をクリックすると、メニューが起動します。



### 2. ソフトウェアをインストールします

画面の指示に従ってインストールします。

当社Webサイトからダウンロードしてインストールする場合

**1. ダウンロードしたファイルをダブルクリックします**

インストーラが起動します。

**2. ソフトウェアをインストールします**

画面の指示に従ってインストールします。

## 2-3. アンインストール

---

### ● Macintosh

**1. 「アプリケーション」フォルダの「ColorNavigator Elements」アイコンを削除します**

ソフトウェアのアンインストールが完了します。

---

**注意点**

・再インストールする場合はシステムの「ゴミ箱を空にする」を実行してください。

---

### ● Windows 8.1

---

**注意点**

・ユーザーアカウントに「コンピュータの管理者」権限が必要となります。  
・ユーザーアカウントの権限設定についてはシステム管理者に問い合わせてください。

---

**1. 「スタート」画面のⓉをクリックします**

「アプリ」画面が表示されます。

**2. 「Windowsシステムツール」内の「コントロールパネル」をクリックします**

**3. 「プログラムのアンインストール」を選択し、クリックします**

**4. リストから「ColorNavigator Elements」を選択し、「アンインストール」をクリックします  
「すべてのアプリ」をクリックします**

## ● Windows 8

### 注意点

- ・ユーザーアカウントに「コンピュータの管理者」権限が必要となります。
- ・ユーザーアカウントの権限設定についてはシステム管理者に問い合わせてください。

1. 「スタート」画面上のタイルがない場所でマウスの右ボタンをクリックします
2. 「すべてのアプリ」をクリックします
3. 「Windowsシステムツール」内の「コントロールパネル」をクリックします
4. 「プログラムのアンインストール」を選択し、クリックします
5. リストから「ColorNavigator Elements」を選択し、「アンインストール」をクリックします

## ● Windows 7

### 注意点

- ・ユーザーアカウントに「コンピュータの管理者」権限が必要となります。
- ・ユーザーアカウントの権限設定についてはシステム管理者に問い合わせてください。

1. スタートボタンをクリックし、「コントロールパネル」を開きます
2. 「コントロールパネル」から「プログラムのアンインストール」を選択し、クリックします
3. リストから「ColorNavigator Elements」を選択し、「アンインストール」をクリックします

## ● Windows XP

### 注意点

- ・ユーザーアカウントに「コンピュータの管理者」権限が必要となります。
- ・ユーザーアカウントの権限設定についてはシステム管理者に問い合わせてください。

1. 「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」を開きます
2. 「コントロールパネル」から「プログラムの追加と削除」を選択し、ダブルクリックします
3. リストから「ColorNavigator Elements」を選択し、「削除」をクリックします

# 第3章 モニターを調整する

ここではコンピュータに1台のモニターを接続している環境を前提にしています。

## 3-1. 操作の流れ

ColorNavigator Elementsの主な操作の流れは次のとおりです。

### 1. 調整の準備

モニターを調整する環境を整えます（「3-2. 調整の準備をする」（P.13）参照）。

### 2. ColorNavigator Elementsの起動

ColorNavigator Elements を起動します（「1. ColorNavigator Elementsを起動します」（P.14）参照）。

### 3. モニターの基本設定を行う

1. モニターの選択（対応モニターが複数接続されている場合）

調整するモニターを選択します（「2. 対応モニターが複数接続されている場合、調整するモニターを選択します」（P.16）参照）。

2. 調整番号の選択

調整結果を保存する場所（調整番号）を選択します。

3. 操作の選択

未調整の調整番号を選択した場合は、基本設定をおこないます。調整済みの調整番号を選択した場合は基本設定、写真のプリント、微調整の中から選択できます（「3. 操作を選択します」（P.17）参照）。

4. モニターの基本設定

モニターの白色、色域の基本設定をおこないます（「4. 基本の設定をおこないます」（P.18）参照）。

### 4. 色合わせしたい写真をプリントする

「5. 写真をプリントします」（P.18）参照

### 5. その表示写真を取り込む

ColorNavigator Elementsに写真を取り込みます（「6. 写真を取り込みます」（P.20）参照）。

### 6. プリントした写真に合うように画面を調整する

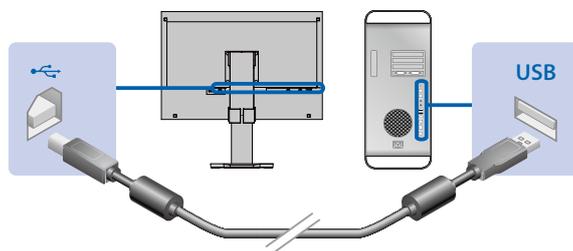
モニターの微調整をおこないます（「7. モニターを微調整します」（P.21）参照）。微調整が完了したら、調整結果をモニターに設定します。その後、SelfCorrection設定をモニターに保存します（「8. SelfCorrectionを設定します」（P.24）参照）。

以上で操作は終了します。

## 3-2. 調整の準備をする

---

### 1. モニターのUSBアップストリームポートとコンピュータのUSBダウンストリームポートをUSBケーブルで接続します



---

**注意点**

- モニターに画面を表示するためには信号ケーブルの接続が必要です。詳細はお使いの機種の設定アップガイドを参照してください。
  - モニターにUSBアップストリームポートが複数搭載されている場合、表示する入力信号に関連づけられたポートに接続してください。詳細は、モニターの取扱説明書を参照してください。
- 

### 2. ソフトウェアを起動する前に、モニターとコンピュータの電源を入れます

モニターの電源を入れた直後は、モニターの表示が安定していないため、正確な調整をおこなうことができません。モニターの表示を安定させるため、電源を入れてしばらく待つ必要があります。これをエージングといいます。エージング時間はお使いのモニターによって異なります。エージング時間の詳細は、モニターの取扱説明書を参照してください。

---

**注意点**

- SelfCorrectionをおこなう場合は、モニターを安定させるために60分以上の時間が必要です。
-

## 3-3. 調整手順

---

### 1. ColorNavigator Elementsを起動します

---

#### 注意点

- ソフトウェアが動作中は、モニターのUSBコネクタを抜かないでください。システムがハングアップしたり、誤動作の原因となります。
- 

#### ● Macintosh

- 「アプリケーション」フォルダ内にある「ColorNavigator Elements」アイコンをダブルクリックします。  
DockにColorNavigator Elementsアイコンが表示され、ソフトウェアが起動します。

#### ● Windows 8.1

- 「スタート」画面で  をクリックし、「アプリ」-「ColorNavigator Elements」をクリックします。  
デスクトップ画面に切り替わり、タスクバーにColorNavigator Elementsアイコンが表示され、ソフトウェアが起動します。

#### ● Windows 8

- スタート画面で「ColorNavigator Elements」と表示されたタイルをクリックします。  
デスクトップ画面に切り替わり、タスクバーにColorNavigator Elementsアイコンが表示され、ソフトウェアが起動します。

#### ● Windows 7 / Windows XP

- 「スタート」ボタン-「すべてのプログラム」-「EIZO」-「ColorNavigator Elements」  
-「ColorNavigator Elements」をクリック（またはデスクトップ上の「ColorNavigator Elements」  
ショートカットアイコンをダブルクリック）します。  
タスクバーにColorNavigator Elementsアイコンが表示され、ソフトウェアが起動します。

#### 参考

- 初期設定では、ColorNavigator Elementsが起動すると当社Webサイトに最新バージョンのソフトウェアが掲載されているか確認します。掲載されている場合はメッセージが表示されますので、メッセージに従ってソフトウェアを更新してください。
  - 起動時の確認を無効にしたり、すぐに確認することができます。詳細は、[「4-2. 最新版のソフトウェアを確認する」 \(P.26\)](#) を参照してください。
- 

ColorNavigator Elementsが起動すると、スタート画面が表示されます。

# ColorNavigator™ Elements

フォトカラーマッチングソフトウェア



本ソフトウェアでは、  
モニターとプリントの色合わせをサポートします。  
手順は簡単、たったの4ステップです。

- 1 モニターの基本設定を行う
- 2 色合わせしたい写真をプリントする
- 3 その表示写真を取り込む
- 4 プリントした写真に合うように画面を調整する  
その結果をモニターに設定して完了です。

カラーマッチング手順

スタートする

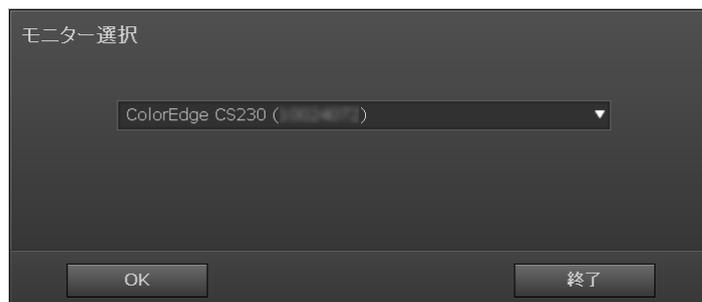
取扱説明書

クリックすると取扱説明書（本書）が開きます。

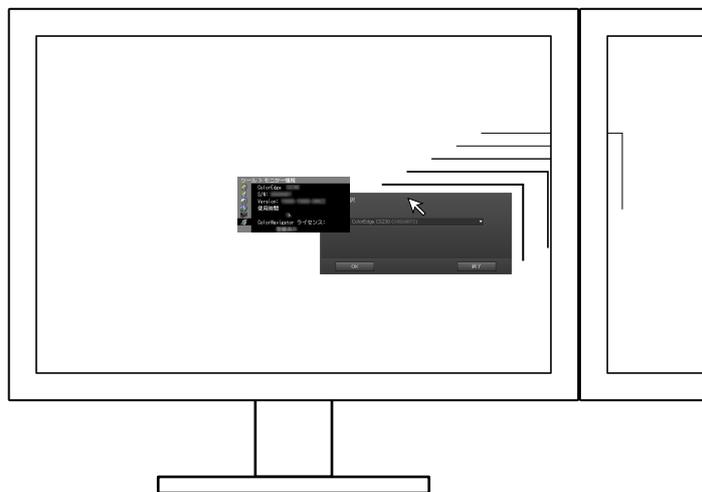
「スタートする」をクリックします。

## 2. 対応モニターが複数接続されている場合、調整するモニターを選択します

モニターを選択するウィンドウが表示されます。



1. プルダウンメニューから調整するモニターを選択します。  
選択されたモニターにモニター情報画面（OSD）が表示されます。
2. 調整するモニターにウィンドウを移動します。



「OK」をクリックすると、操作を選択するウィンドウが表示されます。

### 注意

- 画面のレイアウト（ボタンの配置）はOSによって異なります。この取扱説明書では、Windowsを例として表示しています。（例として「3. 操作を選択します」（P.17）の画面を示します。）



Windowsの場合



Macintoshの場合

### 3. 操作を選択します



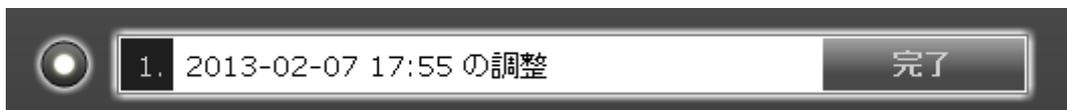
- 未調整の調整番号を選択した場合、「基本設定」をクリックし、「4. 基本の設定をおこないます」(P.18)に進んでください。
- 調整済みの調整番号を選択した場合は、「2.3.プリント」または「4.微調整」を選択することができます。
  - 「2.3.プリント」をクリックしたときは、「5. 写真をプリントします」(P.18)に進んでください。
  - 「4.微調整」をクリックしたときは、「7. モニターを微調整します」(P.21)に進んでください。

#### 参考

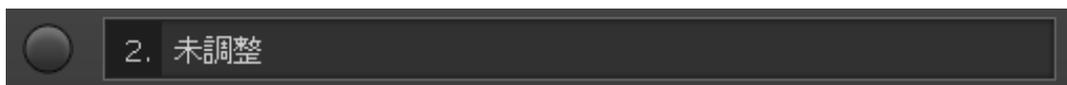
- 調整済みの調整番号を選択した場合、選択したときに前回の調整結果がモニターに反映されます。
- 調整済みの調整番号は、名前を編集することができます
  - 「編集」をクリックして編集を開始します。64文字まで入力できます。



- 「完了」をクリックすると編集が終了します。



- 未調整の調整番号は「未調整」と表示され、調整が完了するまで名前を編集することはできません。

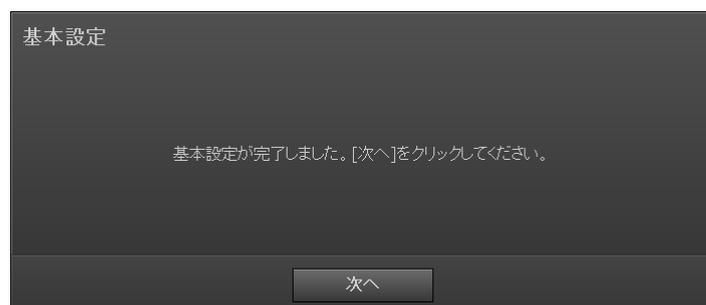


## 4. 基本の設定をおこないます

モニター内部の情報に基づき、モニターの表示設定を写真の鑑賞に適した状態にします。最初にメッセージが表示されます。



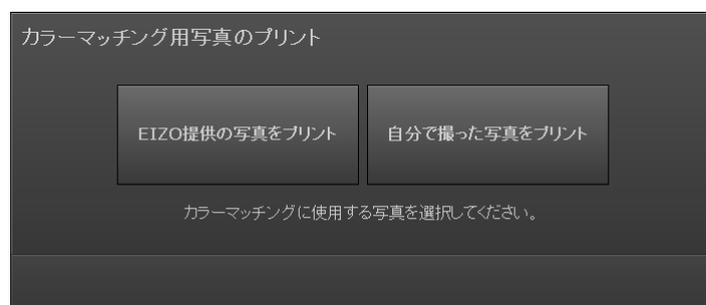
「OK」をクリックすると基本設定が開始されます。



完了するとメッセージが表示されるので、「次へ」をクリックします。

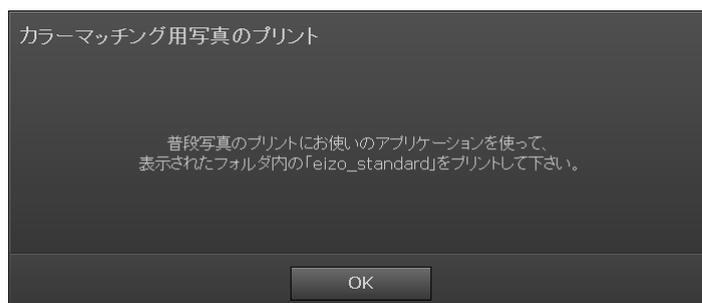
## 5. 写真をプリントします

カラーマッチング用の写真をプリントして、モニターの色を調整する準備をします。



- ColorNavigator Elementsに付属の写真をプリントしてモニター調整に利用する場合、「EIZO提供の写真をプリント」をクリックし、「EIZO提供の写真をプリント」をクリックした場合（P.19）に進んでください。
- お手持ちの写真をプリントする場合、「自分で撮った写真をプリント」をクリックし、「自分で撮った写真をプリント」をクリックした場合（P.19）に進んでください。

## ● 「EIZO提供の写真をプリント」をクリックした場合



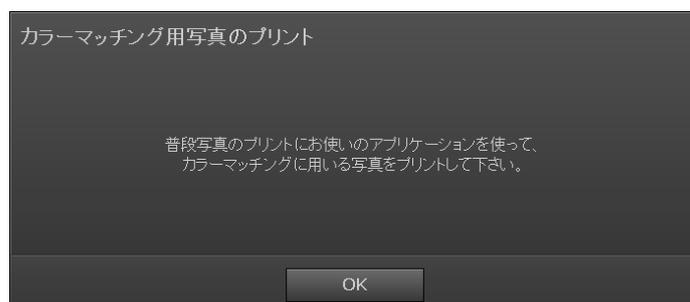
1. 「OK」をクリックします。  
写真が保存されたフォルダが表示されます。ColorNavigator Elementsはナビゲーションバーのみが表示されます。
2. 「eizo\_standard」を、普段写真のプリントにお使いのソフトウェアを使って開きます。
3. 写真をプリントします。

### 参考

- これ以降の手順でプリントとモニターの表示を見比べてモニターを微調整します。そのために写真をColorNavigator Elementsに取り込みますので、プリントに使用したソフトウェアを終了しないようにしてください。

4. 「6. 写真を取り込みます」 (P.20) に進みます。

## ● 「自分で撮った写真をプリント」をクリックした場合



1. 「OK」をクリックします。  
ColorNavigator Elementsはナビゲーションバーのみが表示されます。
2. 自分で撮った写真を、普段写真のプリントにお使いのソフトウェアを使って開きます。
3. 写真をプリントします。

### 参考

- 写真をColorNavigator Elementsに取り込みますので、プリントに使用したソフトウェアを終了しないようにしてください。

4. 「6. 写真を取り込みます」 (P.20) に進みます。

## 6. 写真を取り込みます

プリントした写真とモニターに表示した写真を見比べながら調整するために、写真をColorNavigator Elementsに取り込みます。

### 参考

- プリントの乾燥を待ってからおこなうと、カラーマッチングの精度が向上します。

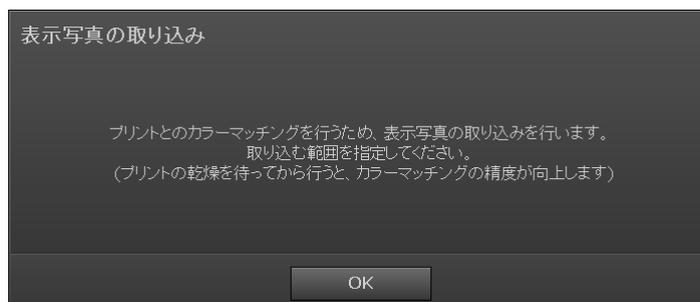
1. 「5. 写真をプリントします」(P.18) でプリントした写真を閉じた場合は、再度写真のプリントに使用したソフトウェアで開きます。

### 注意点

- 別のソフトウェアで写真を開くと、正しくモニターを調整できません。必ず写真のプリントに使用したソフトウェアで写真を開いてください。
- モニター調整を正しくおこなうため、写真のプリントに使用したソフトウェアは、写真をプリントした時と同じ設定にしてください。



2. ナビゲーションバーの右側にある「取り込み」をクリックします。  
メッセージが表示されます。



3. 「OK」をクリックします。

操作エリアに写真を取り込む範囲を指定するための四角形が表示されます。



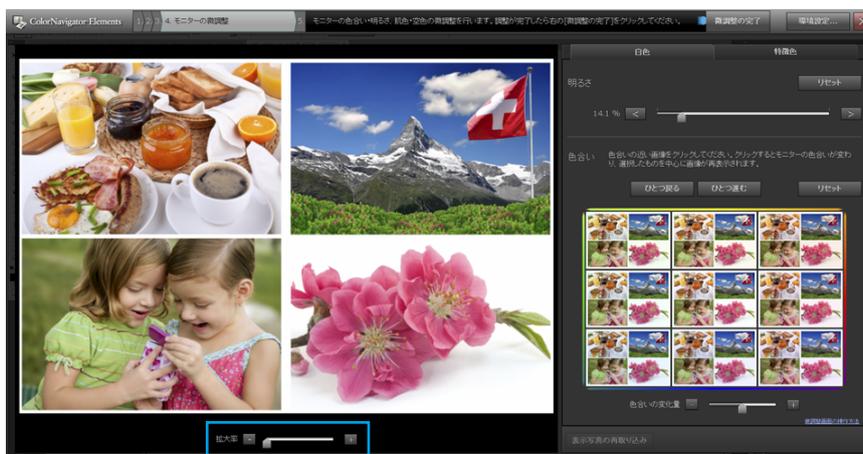
点線で囲まれた範囲がソフトウェアに取り込まれます。四角形の頂点にある□をつまんでサイズを調整します。

4. 写真を取り込む範囲をマウスで調整し、「取り込み」をクリックします。

写真がソフトウェアに取り込まれ、操作エリアに微調整用の写真が表示されます。

## 7. モニターを微調整します

### ● モニターの明るさおよび色合いを微調整する



画像を拡大します。サンプル画像の上で左ボタンをクリックしたまま動かすと表示領域を動かすことができます。

「白色」のタブをクリックして表示すると、モニターの明るさおよび色合いを微調整できます。

1. 最初にモニターの明るさを   ボタンおよびスライダーで微調整します。



#### 参考

- 明るさを大まかに調整する場合は、スライダーを使用するのが便利です。
- 明るさの微調整には   ボタンが便利です。

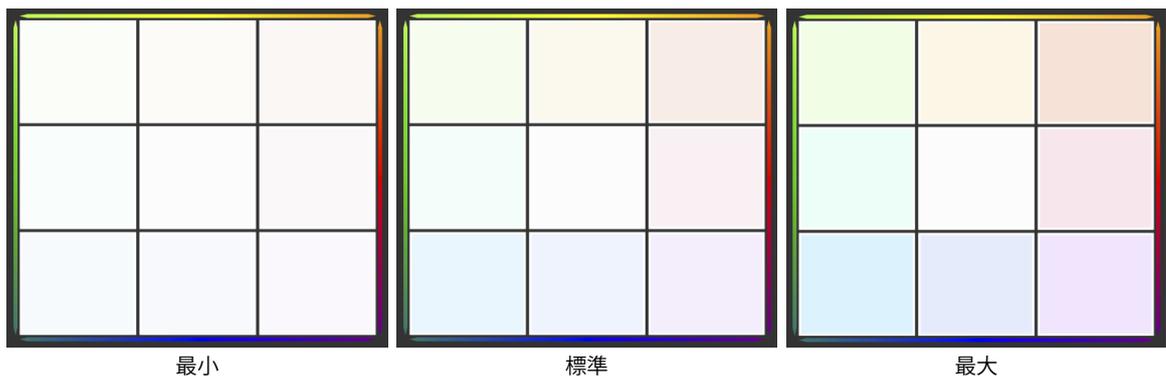
## 2. モニターの色合いを微調整します。



上のブロックでは、モニターの色合いを微調整します。プリントした写真をモニターの横に置き、モニターに表示されている写真と比較しながら微調整します。

3×3のサムネイル画像の外枠の色を参考にしながら微調整します。サムネイルをクリックするとクリックしたサムネイルと同じ色合いにモニターの表示が変わります。

サムネイル画像の下側にあるスライダーを調整することで色合いの変化量を調整することができます。



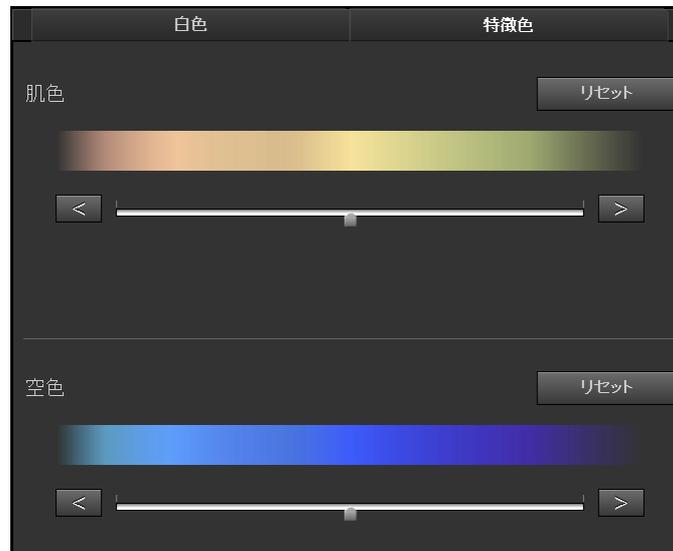
### 参考

- 中央の画像は現在のモニターの色合いを表します。
- 変化量は中央の画像を中心にして大きくなります。例えば、右上の画像を選択して微調整した結果は、左下の画像を選択することで取り消すことができます。

「リセット」をクリックすると調整前の状態に戻ります。

## ● 特徴色を微調整する

「特徴色」のタブをクリックして表示すると、肌色（黄色）および空色（青）の色合いを個別に微調整することができます。プリントした写真とモニターに表示した写真との微妙な色の違いを合わせる場合に利用します。



### 注意点

- 肌色および空色以外の特徴色は調整できません。
- 色の濃さは調整できません。

### 参考

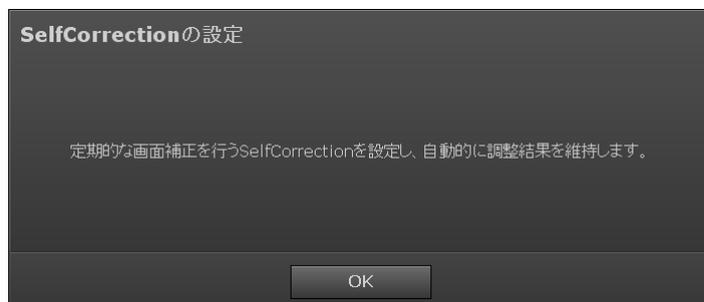
- 特徴色を大まかに調整する場合は、スライダーを使用するのが便利です。
- 特徴色の微調整には   ボタンが便利です。

微調整が完了したらナビゲーションバーの「微調整の完了」をクリックします。

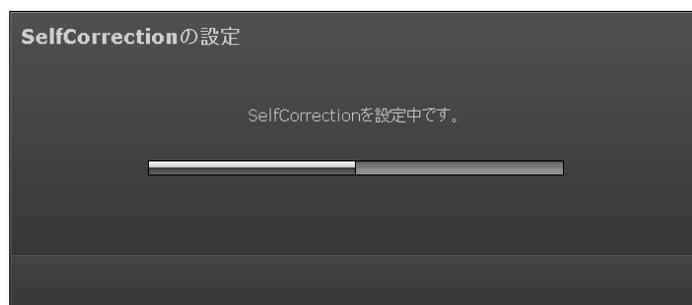
## 8. SelfCorrectionを設定します

### 参考

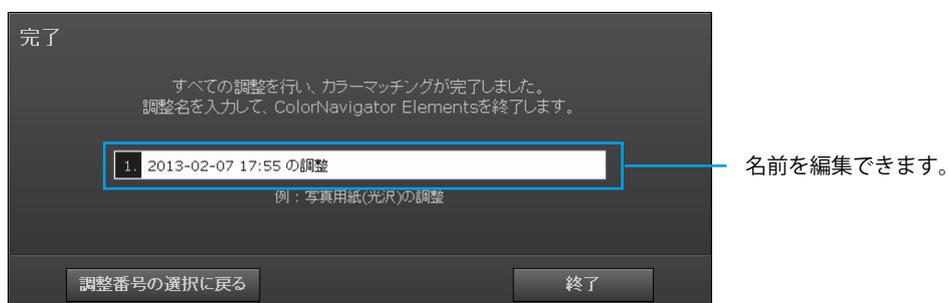
- SelfCorrectionの実行時間を変更したりSelfCorrectionを無効にする場合は環境設定を開いて設定を変更します（「4-1. SelfCorrectionを設定する」（P.25）参照）。
- 初期設定でSelfCorrectionは200時間（モニター使用時間）後に実行されるように設定されています。



SelfCorrection設定を開始するメッセージが表示されます。「OK」をクリックするとSelfCorrection設定が開始されます。



SelfCorrection設定が完了するとメッセージが表示されます。



「調整番号の選択」をクリックすると調整番号の選択画面（P.17）が表示されます。

「終了」をクリックするとColorNavigator Elementsが終了します。

以上でモニターの調整は終了です。

## 第4章 ご参考に

### 4-1. SelfCorrectionを設定する

SelfCorrectionの有効/無効の設定や、実行タイミングを変更できます。

#### 注意点

- SelfCorrectionをおこなう場合、モニターを安定させるためにはモニターの電源を入れてから60分以上の時間が必要です。

#### 参考

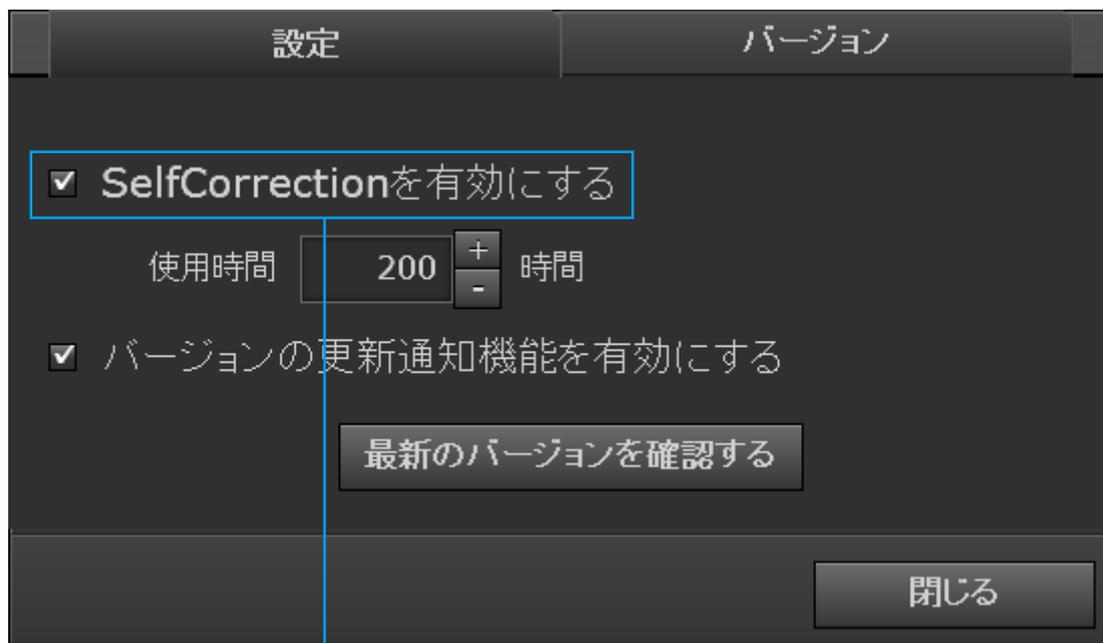
- SelfCorrectionの詳細は、モニターの取扱説明書を参照してください。
- 複数の調整結果を保存している場合、SelfCorrectionはすべての調整結果に対して同時に実行されます。

#### 1. 「環境設定」をクリックします

環境設定ダイアログボックスが表示されます。

#### 2. 「設定」タブを選択します

設定画面が表示されます。SelfCorrectionの有効/無効および使用時間（実行間隔）を設定します。



チェックボックスをオンにすると、SelfCorrectionが有効になります。  
SelfCorrectionはモニターがパワーセーブに移行する時に実行されます。

## 4-2. 最新版のソフトウェアを確認する

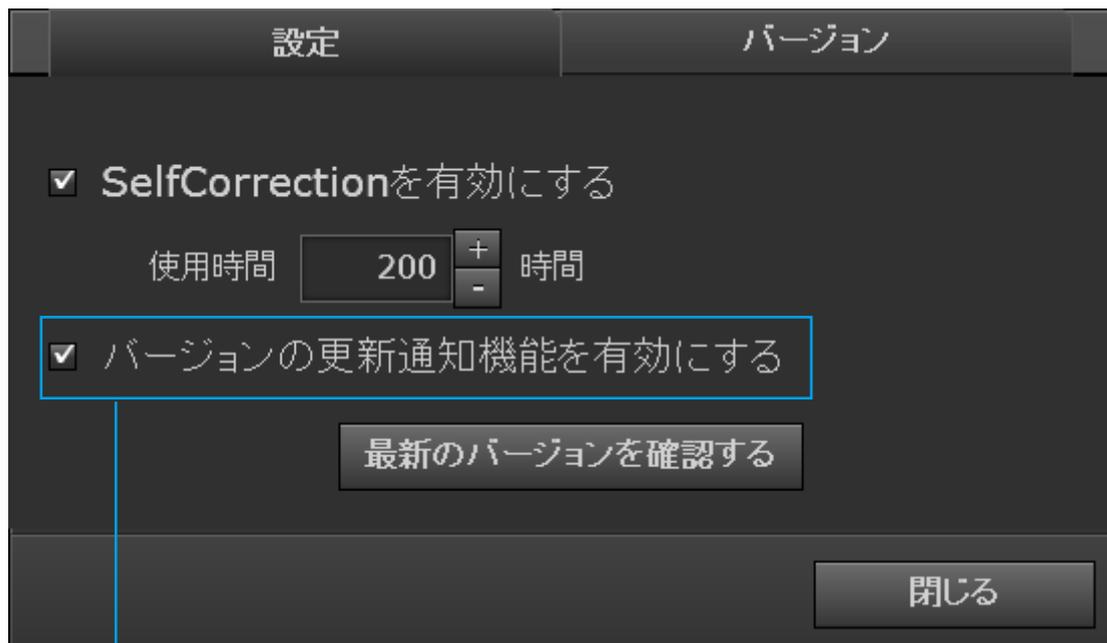
ColorNavigator Elements起動時のバージョンの更新通知機能の有効/無効を設定したり、すぐに最新バージョンを確認できます。

### 1. 「環境設定」をクリックします

環境設定ダイアログボックスが表示されます。

### 2. 「設定」タブを選択します

設定画面が表示されます。



チェックボックスをオンにすると、ソフトウェアの起動時に最新のソフトウェアの有無を確認します。

### 3. 「最新のバージョンを確認する」をクリックします

最新バージョンが当社Webサイトに掲載されている場合、メッセージが表示されます。メッセージの指示に従ってソフトウェアを更新してください。



## 第5章 こんなときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、EIZOコンタクトセンターまたはEIZOサポートにご相談ください。

### 5-1. ソフトウェアの動作に関する問題

症状	原因と対処方法
1. ソフトウェアをインストールできない	<ul style="list-style-type: none"><li>• コンピュータの設定が「2-1. システム要件」(P.6)の動作条件を満たしているか確認してみてください。</li></ul>
2. モニターを認識しない/ソフトウェアを起動できない	<ul style="list-style-type: none"><li>• モニターの設定が「2-1. システム要件」(P.6)の動作条件を満たしているか確認してみてください。</li><li>• USBケーブルが正しく接続されているか確認してみてください。</li><li>• ColorEdge CGシリーズモニターをお使いの場合は、ColorNavigator Elementsは動作しません。ColorNavigatorをお使いください。</li></ul>
3. アンインストール後に再インストールできない	<ul style="list-style-type: none"><li>• Mac OS Xをお使いの場合、システムの「ゴミ箱を空にする」を実行してからインストールし直してください。</li></ul>

### 5-2. 画質に関する問題

症状	原因と対処方法
1. 画面と写真の色が合わない	<ul style="list-style-type: none"><li>• 紙は白いものを使用してください。色や光が透けないよう、紙を2枚重ねた状態で調整してみてください。</li><li>• 明るさを調整してから、色合いを調整してみてください。</li><li>• 肌色と空色の調整は最後の微調整としておこなってください。</li><li>• 照明は演色性の高い蛍光灯などを使用してください。</li></ul>
2. 定期的にモニターを調整したい	<ul style="list-style-type: none"><li>• SelfCorrectionを使用してください（「4-1. SelfCorrectionを設定する」(P.25)参照）。</li></ul>

## 第6章 用語集

### Adobe RGB

アドビシステムズ社が1998年に提唱した実用的なRGB色空間の定義です。色再現域、（色域）がsRGBなどに比べて広く、印刷などへの適合が高いという特長があります。

### sRGB (Standard RGB)

周辺機器間（モニター、プリンタ、デジタルカメラ、スキャナなど）の「色再現性、色空間」を統一する目的で成立した国際基準のことです。インターネット用の簡易的な色合わせの手段として、インターネットの送り手と受け手の色を近い色で表現できます。

### 解像度

画像のクオリティや情報量を表す値で、「1024×768」など、1画面の横方向と縦方向の表示ドット数で表します。このドットの数が多いほど、画像を構成する情報が多いことになります。

### ガンマ

一般に、モニターは入力信号のレベルに対して非直線的に明るさが変化していきます。これをガンマ特性と呼んでいます。画面はガンマ値が低いとコントラストが弱く、ガンマ値が高いとコントラストが強くなります。

# 付録

## 商標

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

VESAはVideo Electronics Standards Associationの登録商標です。

Acrobat、Adobe、Adobe AIR、PhotoshopはAdobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標です。

AMD Athlon、AMD OpteronはAdvanced Micro Devices, Inc.の商標です。

Apple、ColorSync、eMac、iBook、iMac、iPad、Mac、MacBook、Macintosh、Mac OS、PowerBook、QuickTimeはApple Inc.の登録商標です。

ColorMunki、Eye-One、X-RiteはX-Rite Incorporatedの米国および/またはその他の国における登録商標または商標です。

ColorVision、ColorVision Spyder2はDataColor Holding AGの米国における登録商標です。

Spyder3、Spyder4はDataColor Holding AGの商標です。

ENERGY STARは米国環境保護庁の米国およびその他の国における登録商標です。

GRACoL、IDEAllianceはInternational Digital Enterprise Allianceの登録商標です。

Japan Color、ジャパンカラーは社団法人日本印刷産業機械工業会および社団法人日本印刷学会の日本登録商標です。

JMPAカラーは社団法人日本雑誌協会の日本登録商標です。

NECは日本電気株式会社の登録商標です。

PC-9801、PC-9821は日本電気株式会社の商標です。

NextWindowはNextWindow Ltd.の商標です。

PentiumはIntel Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

PowerPCはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。

PlayStation、PS3、PSP、プレイステーションは株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

RealPlayerはRealNetworks, Inc.の登録商標です。

TouchWareは3M Touch Systems, Inc.の商標です。

Windows、Windows Media、Windows Vista、SQL Server、Xbox 360は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

EIZO、EIZOロゴ、ColorEdge、DuraVision、FlexScan、FORIS、RadiCS、RadiForce、RadiNET、Raptor、ScreenManagerはEIZO株式会社の日本およびその他の国における登録商標です。

ColorNavigator、EcoView NET、EIZO EasyPIX、EIZO ScreenSlicer、i・Sound、Screen Administrator、UniColor ProはEIZO株式会社の商標です。

C@T-one、FlexViewはEIZO株式会社の日本登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。



**EIZO株式会社**

<http://www.eizo.co.jp>

Copyright © 2012-2013 EIZO株式会社 All rights reserved.

第 5 版 2013 年 12 月

03V24227E2  
(U.M-CNELEMENTS)